

第 38 回高分子加工技術討論会の参加募集

下記の要領で標記討論会を開催いたします。

主 催 : 一般社団法人日本レオロジー学会 高分子加工技術研究会
協 賛 : 日本材料学会, SPE 日本支部, 日本ゴム協会, プラスチック成形加工学会,
日本塑性加工学会プラスチックプロセス分科会, 高分子学会東海支部, 高分子学会関西支部
期 日 : 2026 年 10 月 29 日 (木), 10 月 30 日 (金) <会場アクセス>
会 場 : 関西大学 梅田キャンパス 701 室
〒530-0014 大阪市北区鶴野町 1 番 5 号
JR「大阪駅」御堂筋南口から徒歩 10 分
阪急「大阪梅田駅」茶屋町側から徒歩 5 分



討論会参加費 : 10,000 円 (主催・協賛団体会員), 13,000 円 (非会員), 2,000 円 (学生)

懇親会参加費 : 10 月 29 日 (木) 閉会後に別会場にて開催予定。

一般 : 3,000 円、学生 : 2,000 円

申込方法 : 参加希望者は、以下の Forms からお申込みください。申込期限 : 2026 年 10 月 23 日 (金)



<https://forms.cloud.microsoft/r/Bt75YvbMN7>

送金方法 : 討論会および懇親会参加費の合計金額を下記宛銀行振込でご入金下さい。

三菱 UFJ 銀行 鳴子支店 普通預金 3522992 高分子加工技術研究会 代表者 藤本和士

※所属名での振込、複数人分まとめた振込等、参加者名でのお振込でない場合は事務局まで
お知らせくださいますようお願いいたします。

お問合せ : 〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 関西大学 化学生命工学部

理論・計算化学研究室内 日本レオロジー学会高分子加工技術研究会事務局

E-mail : kakou-jimu@cm.kansai-u.ac.jp

プログラム : 講演 17 分, 討論 7 分, 交代 1 分 (招待講演は 60 分) 座長については一部調整中

10 月 29 日 (木) (受付は 9 時開始)

9:40 開会の挨拶 高分子加工技術討論会実行委員長 藤本 和士

9:45-10:35 座長 : 浦川 理 (大阪大学大学院)

1. マトリックスの架橋密度が炭素繊維強化エラストマーの機械的特性に与える影響

○加子坂歩輝, 猪股克弘, 信川省吾 (名工大院工)

2. 非接触力学測定による Wet-on-Wet 複層塗膜の緩和応答評価

○信岡 宏明¹, 石田 聡¹, 美谷 周二朗², 酒井 啓司² (¹ 日本ペイント CS, ² 東大生研)

10:35-11:50 座長 : 猪股 克弘 (名古屋工業大学)

3. 側鎖密度の異なる側鎖型液晶性高分子/液晶性低分子ブレンドの相溶性

○林彩乃¹, 竹下宏樹², 木田拓充², 徳満勝久² (¹ 滋賀県立大院工, ² 滋賀県立大工)

4. 長鎖型ポリエステルの結晶ラメラ厚と力学物性の温度依存性

○山下 美空¹, 竹下宏樹², 木田拓充², 徳満勝久², 野村琴広² (¹ 滋賀県立大院, ² 滋賀県立大工, ³ 東京都立大院理)

5. シリコーン・アクリル共重合体添加熱可塑性ポリウレタンエラストマーの摩擦摩耗特性

○森野麻衣子, 西谷要介 (工学院大学)

11:50-11:55 クニミネ工業株式会社 製品紹介

11:55-13:00 昼休憩

13:00-14:00 座長：調整中

6. (招待講演) イノベーション創出に向けたマテリアルズインフォマティクスの導入と実績化

○日下 康成(積水化学工業株式会社 R&Dセンター先進技術研究所 所長 兼 京都工芸繊維大学)

14:00-14:05 休憩

14:05-14:55 座長：信岡 宏明(日本ペイントコーポレートソリューションズ株式会社)

7. 機械学習による高分子結晶化・ガラス化過程の局所構造解析

○高野美巳生¹, 平塚将起², 高橋和義¹ (¹産総研, ²工学院大)

8. ガンマ線照射による構造変化がポリオレフィン材料の溶媒耐性に及ぼす影響

○栗野未夢¹, 木田拓充¹, 竹下宏樹¹, 徳満勝久¹, 喜多優香², 奥野晋吾² (滋賀県大院工¹, ダイキン工業²)

9. 高次構造の違いがポリプロピレンの熱劣化挙動に及ぼす影響

○北村賢登¹, 木田拓充², 竹下宏樹², 徳満勝久², 濱毅紘³ (滋賀県大院工¹, 滋賀県大工², 滋賀北産共セ³)

15:45-15:50 休憩

15:50-16:50 座長：藤本 和士(関西大学)

10. (招待講演) プロセスを考慮した高分子インフォマティクスと大規模言語モデルへの展開

○天本 義史(東京大学大学院)

17:30 懇親会

10月30日(金) (受付は9時開始)

9:30-10:20 座長：西谷 要介(工学院大学)

11. マイクロゲルの柔軟性制御がコロイド結晶化挙動に及ぼす効果

○山内瑞生¹, 竹下宏樹², 木田拓充², 徳満勝久² (滋賀県大院工¹, 滋賀県大工²)

12. 高分子微粒子の圧縮塑性変形を予測する拡張 Hertz 理論

○高橋一輝¹, 保田侑亮², 加藤稔^{1,3}, 藤本和士⁴ (立命館大院生命¹, 東大院新領域², 立命館大生命³, 関西大化生⁴)

10:20-12:00 座長：竹下 宏樹(滋賀県立大学)

13. 光可塑化と加熱延伸により延性-脆性連続構造を形成させたガラス状高分子フィルムの強靱化

○岸岡修平¹, 奈須彪真¹, 信川省吾², 猪股克弘² (名工大院工¹, 名工大工²)

14. 幅広い構造色波長を示し得る大面積コロイド結晶エラストマーの調製

○武山稜子, 信川省吾, 猪股克弘(名工大院工)

15. 二種類の動的架橋を含む高分子材料の力学および誘電特性

○柏野佑太, 浦川理, 松宮由実, 井上正志(阪大院理)

16. 疎水性イオン液体を利用したアイオノマーの粘弾性

○井筒治棋, 浦川理, 松宮由実(阪大院理)

12:00 閉会の挨拶 高分子加工技術討論会実行委員長 藤本 和士